

新年度に臨む私の所信及び町政運営に関する基本方針を申し述べさせていただきます。住民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

昨今の地球温暖化の影響と思われる大型台風が発生や、局地的な集中豪雨、ゲリラ豪雨に加え、昨年は、広島市における大規模な土砂崩れや御嶽山の噴火によって多数の死傷者が発生するなど、自然災害の脅威と災害に対する備えの重要性を改めて認識したところでございます。

本町といたしましても、災害に強いまちづくりの推進に向け、互いに助け合う観点から、災害時要援護者の安否確認、避難誘導体制など、共助の仕組みづくりを、今後も進めていきたいと考えております。

さて、国内情勢であります、昨年末の衆議院総選挙の結果、政権与党が3分の2を超える議席を獲得し、第3次安倍内閣は、3兆円を超える緊急経済対策を講ずるとともに、引き続き、デフレ脱却と財政再建の両立をはじめ、地方創生、雇用・社会保障、農業・エネルギー政策など山積する諸課題に的確に対応していくとの表明をしております。

平成27年度 施政方針 (要旨)

また、政府は、昨年12月に、

日本の人口の現状と将来の姿を示し、今後目指すべき将来の方向を提示する「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」と、これを実現するために今後5カ年の目標や施策の基本的な方向を示した、「総合戦略」を取りまとめました。この地方創生で重要なのは、地方が自ら考えて行動し、頑張る自治体には国も積極的に支援を行っていくということでありま。

本町におきましても、本年2月25日に「五霞町まち・ひと・しごと創生推進本部」を立ち上げましたので、同本部を中心に国の動向を注視しつつ、住民の皆様が安心・安全で心豊かに将来にわたって暮らせるよう、本町の特性や可能性をしっかりと活かした地方創生に取り組んでまいります。

また、平成27年度は、第5次五霞町総合計画後期基本計画の初年度となります。これからも町民と行政による協働のまちづくりを進め、五霞町の持つ発展可能性を最大限に活かしながら計画の着実な実現に努めてまいります。

本町の財政状況は、回復基調にある景気を反映して改善の兆しがみられるものの、町税のうち、その根幹をなす個人住民税については、納税義務者の減少から今後減少傾向が続くものと

見込まれます。

しかしながら、こうした状況の下ではありますが、平成27年度の予算編成にあたっては、第5次五霞町総合計画の将来像「人がきらめき だれもが安心・安全に 暮らせるまち 五霞」を着実に実現し住民の皆様思いに込めるため、また、人口減対策やIC周辺開発などについて適切に対応していくことが町政を運営する上での基本であると考え、通常予算として編成させていただきました。

また、限られた財源を最大限有効に活用し、時代に即した財政需要に的確に対応するため、第5次五霞町総合計画に沿って次の6つの事項を基本としております。

豊かな自然と安全を育む

第1項目 環境・防災・防犯

- ◆ 消防団員の装備の充実
- ◆ 防災体制の充実
- ◆ 地球温暖化防止やエネルギー自給率向上の取組
- ◆ 児童生徒の安全確保

健やかと安らぎを育む

第2項目 健康・子育て・福祉

- ◆ 独身男女の出会い・結婚支援
- ◆ 不妊治療に対する助成
- ◆ がん検診・特定健康診査の受診率の向上
- ◆ 健康教育の充実
- ◆ 認定子ども園への支援

- ◆ 子育て支援の充実
- ◆ 障害者福祉サービスの充実
- ◆ 介護予防の充実

人と文化を育む

第3項目 教育・文化

- ◆ 教育活動指導員の配置
- ◆ 英語指導員派遣
- ◆ タブレット型PC・電子黒板を活用した授業の推進
- ◆ 指導主事の設置
- ◆ 中央公民館本館及び講堂の修繕工事

ゆとりといるおいを育む

第4項目 都市基盤・生活基盤

- ◆ 圏央道IC周辺地区整備事業
- ◆ 町道5号線の整備
- ◆ 地域公共交通システム構築事業としてバスの実証運行
- ◆ 水道施設設備の更新
- ◆ 環境浄化センター及び各水処理施設センターの老朽化対策

豊かさや活力を育む

第5項目 産業

- ◆ 「道の駅ごか」各種イベントの開催
- ◆ 担い手育成支援事業の推進
- ◆ 五霞町産ブランドの情報発信
- ◆ 町のイメージキャラクター「ごかりん」による町外へのイメージアップ活動

ともにまちを育む

第6項目 まち・地域づくり・行財政運営

- ◆ 協働のまちづくりを積極的に推進
- ◆ 町ホームページやSNS等を

- ◆ 活用した情報発信
- ◆ 町税、上下水道料金のコンビ二納付システムの導入
- ◆ 「まち・ひと・しごと創生」の総合戦略の策定
- ◆ マイナナンバー制度の推進

以上、平成27年度当初予算案など、議案の概要と町政に対する所信の一端を申し上げましたが、これら諸施策の執行にあたりましては、一層の自覚と研鑽を積むとともに、町民の方々と一緒になって進めてまいります。「わがふるさと五霞」には、豊かな水を湛える大河、利根川、江戸川と、その流れが生み出した豊かな大地、それらが醸し出す緑豊かな田園風景があり、そして、そこに暮らす人々の様々な営みが、しっかりと地域の環となり根付いております。人口減少や少子高齢化など、これまで直面したことのない課題を乗り越え、未来を切り拓いていく確かな一歩を踏み出してまいりたいと思っております。

今後、町の将来像「人がきらめきだれもが安心・安全に暮らせるまち 五霞」の実現に向け、精一杯頑張つてまいりますので、町民の皆様の、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。平成27年度に臨む施政方針とさせていただきます。

(全文については、町ホームページに掲載しています。)